

パン・中華麺用小麦品種「夏黄金」栽培における省力施肥体系

福島県農業総合センター 作物園芸部 畑作科

1 部門名

普通畑作物—小麦—施肥法

2 担当者名

菅田充、大寺真史、五十嵐秀樹、遠藤あかり、平敏夫、平山孝

3 要旨

隣県で作付面積が拡大している小麦品種「夏黄金」は、製パン適性に優れる寒冷地向けの硬質小麦で、今後県内でも導入される可能性があり、省力的に収量を確保できる栽培法が求められる。今回幼穂形成期追肥を省略する省力施肥体系の栽培を検討したところ、慣行施肥栽培と同等の収量（おおむね50kg/a）を確保できることを明らかにした。

- (1) 省力施肥体系は、基肥に緩効性肥料（商品名：LP コート 40）、出穂期追肥に硫酸の施用のみで、慣行施肥で行う幼穂形成期追肥を省略でき、収量は慣行施肥とほぼ同等となった（図1）。
- (2) 収量50kg/aを確保するための穂数はおおむね500本/m²以上である（図2）。
- (3) 子実タンパク質含量を考慮すると、施用する窒素成分は、基肥で1.3kg/a、出穂期追肥で0.6kg/aが望ましい。

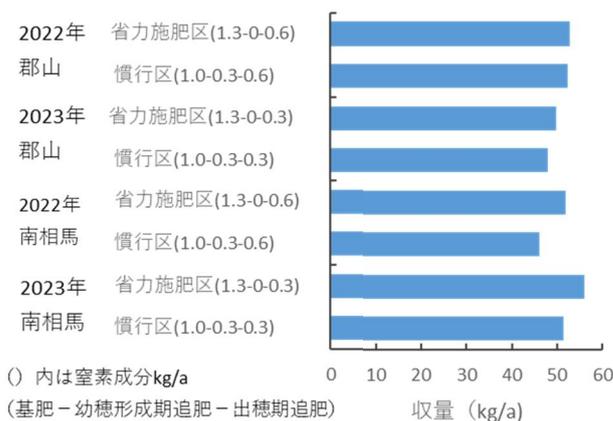


図1 省力施肥体系による「夏黄金」の収量

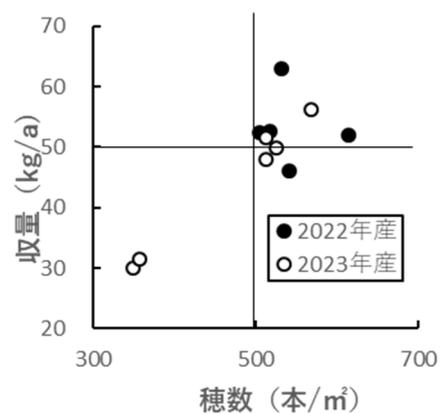


図2 「夏黄金」の収量と穂数

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3～5年度
- (2) 研究課題名 先端技術を活用した施設野菜・畑作物の省力高収益栽培・出荷管理技術の確立
〔農林水産分野の先端技術展開事業 (JPJ009997)〕

5 主な参考文献・資料

パン、中華麺用小麦「夏黄金」栽培マニュアル 宮城県農政部、古川農業試験場